

【調査結果からの課題】

- 1 職員の I C T 習熟度
 - パソコンの操作・接続が「苦手」だと答えた職員は、公民館職員にやや多く、公民館 16 館、図書館 4 館には、「苦手」な職員しかいない状況あり。
- 2 職場の I C T 環境
 - 公務 PC で YouTube 等の視聴ができない場合、「まなびの広場おおいた」等を活用したオンデマンド研修の受講ができない状況あり。
 - 職員数よりもインターネット接続可能 PC の台数が少ない施設は、市町村 4 、公民館 5 5 、図書館 9 となっており、個別に PC で Zoom 会議に参加する（ブレイクアウトルームの活用等）環境が整っていない施設がある。
 - 「インターネットに接続可能な部屋」がない施設は、市町村 2 、公民館 6 2 、図書館 7 となっており、Zoom を活用した集団受講が難しい環境にある。
- 3 インターネット・Zoom 会議の使用環境
 - 公民館 3 2 、図書館 4 以外の施設では、Zoom に接続可能な PC を最低 1 台は所有しているが、「カメラ付 PC 」や「 w e b カメラ」を所有していない施設は、市町村 4 、公民館 3 2 、図書館 8 となっており、「カメラがない状態での Zoom 参加しかできない」施設が一定数存在する。
 - Zoom 会議の主催（ホスト）をしたことがある施設はまだかなり少なく（市町村 9 、公民館 1 2 、図書館 4 ）、職員向け研修や会議、住民向け事業を実施できる機器が揃っておらず、また職員のスキルにも不安がある状況がうかがえる。
- 4 インターネットを活用した情報発信
 - 特に公民館において、ホームページ（ 5 2 館）や S N S （ 1 1 館）による情報発信をしている館が少ない。
- 5 社会教育施設の I C T 環境（利用者向け）
 - 特に公民館では、利用者が利用できる PC がない施設が非常に多い（ 1 1 4 館で利用不可）。住民向けの PC を活用した研修の実施が難しい環境にある。
- 6 職員対象の I C T 研修の実施状況
 - 「各施設の I C T 環境整備の予定なし」と答えた市町村は 7 、「関係職員向けの I C T 研修の実施予定なし」と答えた市町村は 1 1 である。
- 7 住民対象の I C T 事業の実施状況
 - 「実施した」「実施予定」と答えたのは公民館 4 2 、図書館 4 となっており、同一市町村内で足並み揃えて取り組んでいる様子がうかがえる。

【課題解決のための今後の方向性】

- 職員（特に公民館）に対する I C T 活用能力向上のための研修の実施
- 住民対象の事業実施や S N S 等を活用した情報発信に向けた職員のスキル向上
- I C T 関連機器（ PC 、 Zoom 会議に必要な機器等）の整備